

大きいおにいちゃん、おねえちゃんの運動会で

走ったよ！—住吉中学校運動会—（あか組・もも組）

10月23日（木）住吉中学校で運動会が開催されました。今年度もあの広い校庭でかけっこをさせていただきましたが、それ以外にいろいろなことを感じたり経験したりしたようです。中学校の運動会を見た子どもたちのつぶやきや行動は本当に楽しいものでした。

その1：今年は、中学校に早く着いたあか組・もも組。ちょうど中学生の体操を見ることができました。一糸乱れぬ中学生の姿に圧倒され、しばし見とれ、その次に出てきた言葉が「かっこいい！」でした。（付き添いをしてくださった保護者も感動されていました）

そして、一番よく見える場所を確保していただきました。

その2：体操が終わり、ハードル競走。中学生がきびきびと準備しています。それを見て、「おにいちゃんたち、先生のお手伝いをしているの？」

「幼稚園の運動会は先生や保護者が準備していますからね・・・。
中学生は自分たちの運動会なので自分たちで準備していることをしっかりと知らせました。」

その3：ハードル競走。ハードルを初めて見た子どもは「すごいなあ」と興味津々で見入っていました。ゼッケンの色を見て「赤 がんばれ！」とあか組。「〇色がんばれ！」と好きな色を応援するもも組。大声で声援と拍手を送るかわいいサポーターたちでした。

その4：いよいよかけっこ！実は、もう少し後の予定だったのですが、あまりにも早く着いた子どもたちのために、すぐにプログラムを調節・変更をしてくださったのです。

優しい笑顔で迎えに来てくれた中学生と、手をつないで校庭へ！スタートラインに立つと、ゴールテープの先には、またまた、にこにことした中学生が座って待ってくれています。そこに向かって、よーいどん！

中学生の胸に飛び込んでいきました。♪

手をつないで退場をしたのですが、中には抱っこされている姿も・・・。
3年生の男子生徒に抱きかかえられているもも組女兒の構図はまるで「父娘」のようで（失礼！）、微笑ましいものでした。（昨年の職業体験で住吉幼稚園に来てくれていた中学生もいました）

その5：退出時、住吉中学校の村瀬校長先生にみんなでお礼を言うと、校長先生はしゃがんで、手を振って見送ってくださいました。すると子どもたちは、その手にハイタッチ！！校長先生もそれに応えてくださったので、みんなが次々にハイタッチで帰園しました。（ありがとうございました）



帰るとき、村瀬校長先生だけでなく、その横で教頭先生や竹原校長先生も笑顔で見送ってくださいました。

また、中学校の受付でも、保護者の方がとても温かく迎えてくださり、声をかけて、見送ってくださいました。

地域の方々や住吉小・中学校に見守られている、子どもたち・幼稚園であることを幸せに感じる1日でした。